

加盟団体  
道ボ役員 各位

北海道ボート協会 会長 東 乙比古

次のとおり第8回北海道マスターズ選手権を開催しますので、多数御参加されるよう御案内します。

## 第8回北海道マスターズ大会要項

- 1 大会名 第8回北海道マスターズ大会
- 2 開催趣旨 全国的に高まりつつあるマスターズ競技について、道内においても秋季におけるレースを開催することにより、競技力の向上およびボート競技の普及を図ることを目的とする。
- 3 主催 北海道ボート協会
- 4 会場 茨戸川ボートコース
- 5 会期 令和4年9月24日（土）25日（日）  
（開会式・代表者会議は開催しません）  
・レースは9月24日（土）25日（日）の2日間  
レース開始時間は2日間とも北海道ボート選手権大会及び高校新人大会のレース開始前又は終了後とする。
- 6 種目及び出漕料
- | 種目             | 出漕料    |
|----------------|--------|
| シングルスカル（24日予定） | 1,000円 |
| ダブルスカル（24日予定）  | 2,000円 |
| エイト（25日予定）     | 9,000円 |
- ※シングルスカル、ダブルスカルとエイトは別日で開催予定ですが、エントリー状況により、レース日が入れ替わることもありますのでご留意願います。
- 7 参加資格 (1) 令和4年12月31日現在27歳以上の者  
(2) 基準水泳能力（立ち泳ぎ及び3分及び50mの水泳可能）以下の選手はライフジャケットを着用のこと  
(3) 本年度の北海道ボート協会に選手登録（日ボ登録、道ボ登録）しているもの。未登録のものについてはマスターズ登録料として1,000円を申込時に出漕料とともに支払うこと。
- 8 競漕規則 (1) 日本ボート協会競漕規則に準ずる  
(2) レース距離は800mとする  
(3) 年齢ハンディタイム及び女性ハンディタイムを設け、ハンディタイム控除後のネットタイムで順位を決定する。  
(4) 年齢ハンディタイムはUS Rowingのマスターズレース（800m換算）に適用される令和4年12月31日現在における漕手の平均年齢（小数点以下切捨て）にてハンディタイムを設ける  
(5) 女性ハンディタイムについては実年齢に30歳を加算した年齢を年齢ハンディタイムの換算に用いるものとする  
(6) レース形式はトーナメントによるチャンピオンシップ形式ではなく、レース毎に優勝者を決定する方式とする
- 9 使用艇 自艇参加を原則とする。（他団体からの個別調達は自艇扱い）但し自艇参加できないクルーは主催者に借艇を申し込むこと。

※借艇クルーは借艇料1シート（cox含む）1,000円お支払いください。

- 10 申し込み方法 (1) 別添の申込書ファイルに必要事項を記入し、メールにより期日までに提出して

ください。

出漕料・借艇料について下記郵便局口座に道ボ所定の振込用紙又は郵便局備え付けの振込用紙により納入願います。

ア 振込先口座 口座記号02720-2 口座番号 30013  
加入者名 北海道ボート協会

イ 申込・払込期限 令和4年8月31日(水) 必着

ウ 申込先 堀 伸介 アドレス [sin.holy11@gmail.com](mailto:sin.holy11@gmail.com)  
連絡先 090-5435-6171

(2)メンバー変更について

メンバー変更を認める、ただしメンバー変更がある場合はハンデタイムが変更となり可能性があるため、レース時間1時間前までに必ず大会本部へ所定の様式により申し出ること。

(3)組合せについて

9月3日(土)北海道ボート協会「大会事務局」で行う予定です。

組合せと注意事項等については9月10日(土)以降に参加団体宛てメールするほか、北海道ボート協会ホームページ <http://hokkaido-rowing.org> に掲載しますので必ずご覧願います。(郵送はしません)

1.1 コロナ対策について

今大会はコロナ対策に留意した上で実施することといたします。詳細については別途組合せ発表時に合わせてお知らせすることとします。

1.2. 安全監視委員会

- (1) 主催者は会場周辺の天候に精通する者を含め、安全担当のボート協会役員、高校関係者等から委員長および数名の安全監視委員を委嘱し、安全監視委員会を構成する。
- (2) 安全監視委員会は選手の安全を確保するために天候の変化やコースの状況などを判断し、危険な場合には競技の「一時中断」または「中止」を運営責任者に勧告する。  
この大会では以下を目安とする。
  - ①陸上観測で風速5m/秒を超えた時点から、30分ごとの定時観測を常時観測に切り替えると同時に、これを全参加者にアナウンスし注意を促す
  - ②同7mを超えた時点で「一時中断」の判断を下し、出艇を見合わせ、発艇員に「スタート待て」を伝える
  - ③レース待機および練習などで水上にあるクルーには最寄りの競技役員から「安全水域で一時待機」を指示する
  - ④その後15分間で風速が衰えなければ水上クルーの安全な引き返しを誘導する
  - ⑤中断の間に運営責任者に対し「中止があり得るので日程・レース変更、代表選考の代替方法などを検討せよ」と勧告する
  - ⑥風速10mを超えた時点では「中止」を勧告する
  - ⑦運営責任者より「再開」の希望が出されたときは常時観測の動向および気象予報、水路監視者の意見を総合的に検討し判断を下す
- (3) 安全監視委員会は上記(2)項の風速以下であっても、風向・波高・降雨・雷・低高温・濃霧・日没・漁船通航などのコース状況およびクルーの衝突や転覆、急病・怪我に目を配り、場合によっては「一時中断」「中止」勧告を行う。
- (4) 安全監視委員会は(2)(3)項以外の大会運営についても安全上に問題ありと判断した場合は運営責任者に注意・進言する。

1.4 その他

- (1) 高校新人大会及び北海道ボート選手権と同日開催です。
- (2) 傷害保険については各団体で加入のこと。